

糖尿病性腎症重症化予防事業の 概要及び実績

令和8年1月作成

大阪市国民健康保険の概要

加入者の構成(R7.3末)

参考:大阪市人口 約278万人

被保険者数 約54.3万人 (大阪市人口の約20%)
内40～74歳 約34.5万人

特定健診実施状況(R6年度 法定報告値)

特定健診対象者数 310,762人
受診者数 80,293人
実施率 25.8%

府内43市町村中42位 政令市20市中19位

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

目的

糖尿病性腎症の重症化を未然に防ぎ、透析導入を遅らせることで、被保険者のQOLの向上及び医療費適正化を目指す

事業開始年度

平成27(2015)年度

事業対象者の基準値

年度			H27(2015)～	H30(2018)～	R6(2024)～
① いずれか 1つ以上該当	血糖	HbA1c	6.5%以上		
		空腹時血糖		126mg/dl以上	
② いずれか 1つ以上該当	腎機能	尿たん白	(+)以上		(±)以上
		eGFR	$15 \leq \text{eGFR} < 60$		
	血圧	収縮期血圧 拡張期血圧			140以上 90以上
③	糖尿病レセプト		直近3か月間 糖尿病レセプトなし		

①～③すべてに該当するものを事業対象とする

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

受診勧奨

+

生活習慣改善指導
(個別保健指導)の実施

(いずれも委託)

事業の流れ

①



・受診勧奨と個別保健指導の案内文を送付

②



・電話、SMSによる受診の確認と勧奨、個別保健指導の勧奨
(電話、SMSによる勧奨は尿たん白(+)以上またはeGFR60未満の者のみ)
・かかりつけ医がない場合、糖尿病専門医のいる病院を紹介

保健指導
参加

医療機関
受診

③



・生活習慣改善指導の実施
(6か月間の個別保健指導)

連携

医療機関

・かかりつけ医
・専門医

・保健指導内容のフィードバック
・診療情報提供書により治療方針を把握

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

本市の事業の特徴

- ・評価検討会議による事業実施内容の検討及び評価

外部有識者(糖尿病専門医2名、地域医療医1名)の参画を得て、事業の評価や課題整理等を行い、さらなる事業の充実を図る目的でH29より実施。

- ・受診勧奨に力点を置く(治療中断者を含む)
- ・市内糖尿病専門医へ事業の周知と専門医リスト掲載及び事業協力依頼
- ・プロポーザル方式による委託:委託基準の明確化
事業従事者の質の担保のため、日本糖尿病療養指導士(CDE)を講師として従事者研修を実施

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

令和6年度 事業対象者のCKDの重症度分類

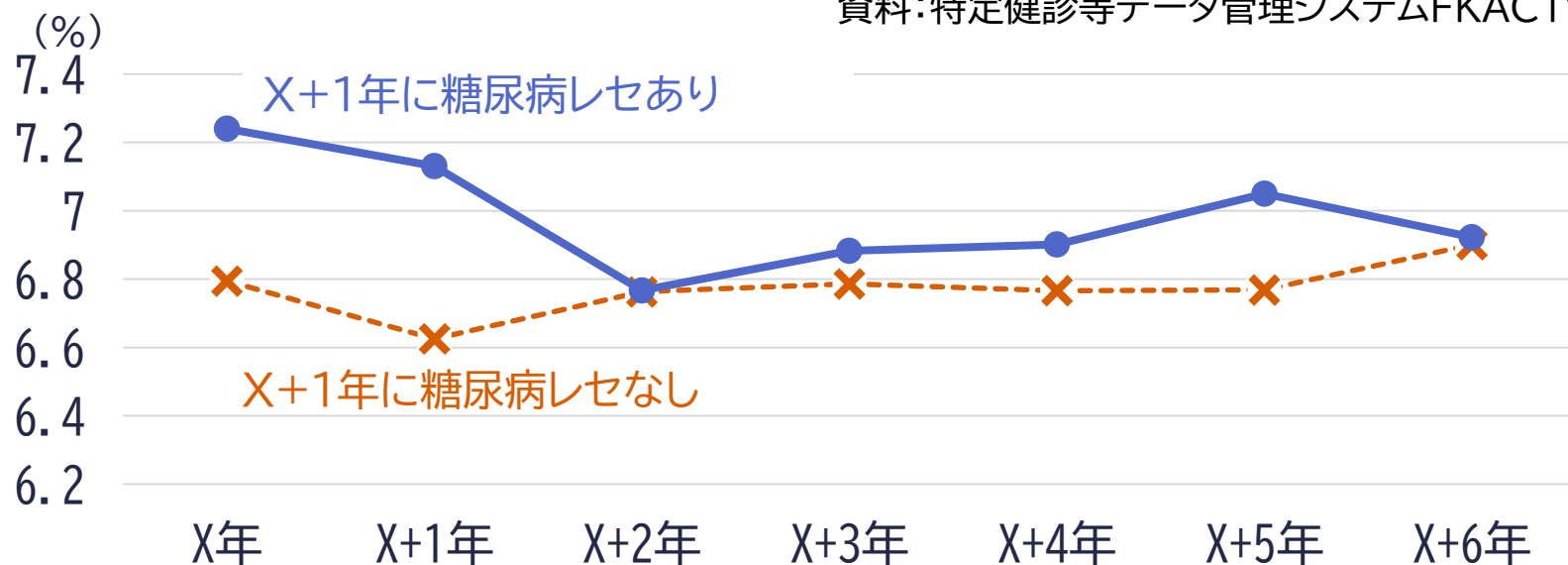
尿蛋白区分			尿蛋白ステージ				計
			A1	A2	A3	未測定	
(尿試験紙法)			(－)	(±)	(1+以上)		
腎機能 ステージ (eGFR)	G1	90～	55	41	22		118
	G2	60～	350	216	117		683
	G3a	45～	201	55	51	2	309
	G3b	30～	22	7	7		36
	G4	15～	1	0	1		2
	G5	0～					
	未測定						
計			629	319	198	2	1,148

	人数	割合
緑	405	35.3%
黄	458	39.9%
橙	216	18.8%
ピンク	67	5.8%
未実施	2	0.2%
	1,148	100%

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

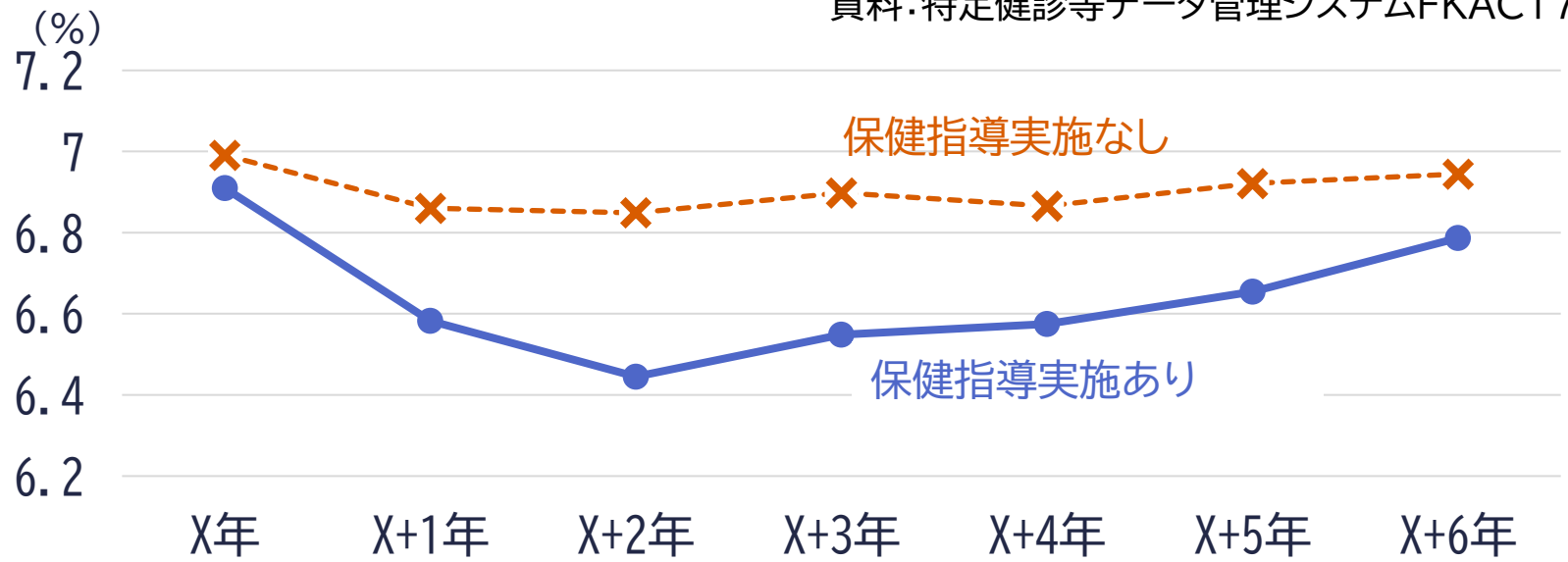
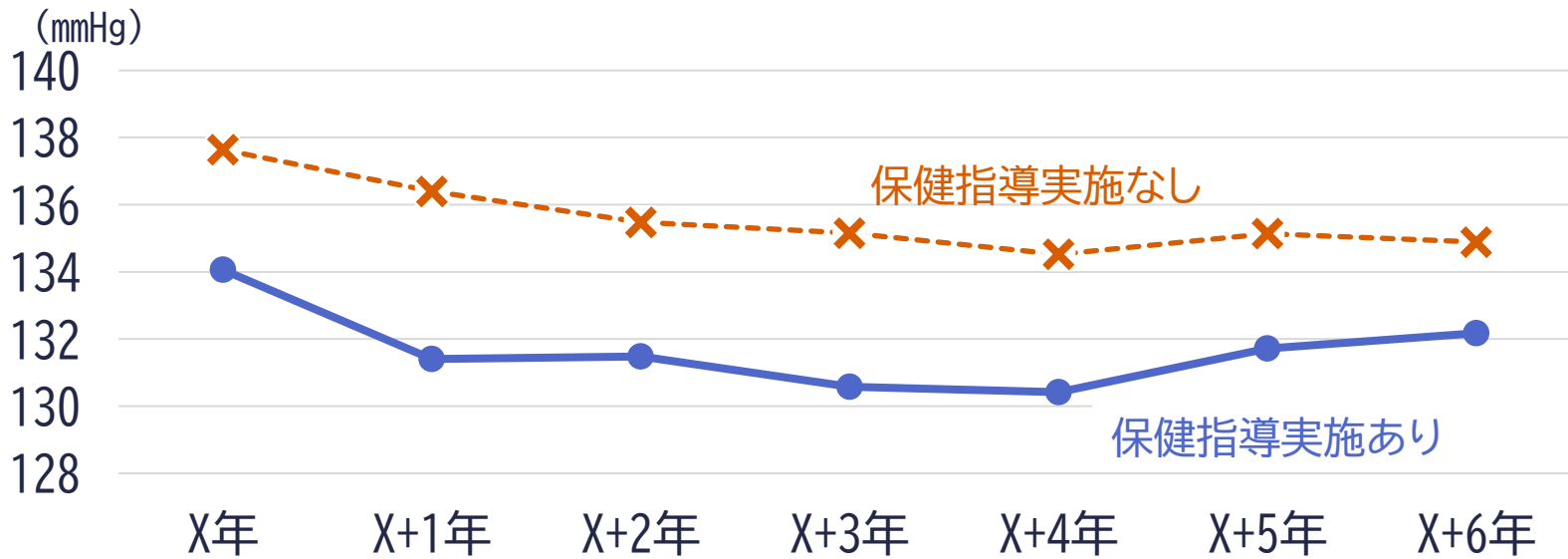
事業実績

	事業 対象者数 (人)	糖尿病 受診者(人)	糖尿病 受診率	6か月間の 保健指導 修了者(人)
H27	412	177	43.0%	27
H28	394	160	40.6%	25
H29	419	156	37.9%	25
H30	537	149	27.7%	22
R1	536	198	36.9%	23
R2	558	158	28.3%	40
R3	465	127	27.3%	35
R4	456	114	25.0%	22
R5	621	274	44.1%	38
R6	1,148	366	31.9%	48

HbA1cの推移
糖尿病受診有無別収縮期血圧の推移
糖尿病受診有無別

レセなし	3,434	2,238	1,545	1,130	834	575	366
レセあり	1,699	1,166	763	502	396	274	177

事業対象年度をX+1年とする。X+2年以降のレセプトは未把握。

HbA1cの推移
保健指導有無別収縮期血圧の推移
保健指導有無別

指導なし	5,240	3,431	2,366	1,710	1,300	917	610
指導あり	305	251	182	132	103	70	46

事業対象年度をX+1年とする

大阪市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

事業対象者のうち人工透析を新規導入した者(17名)

事業年度	事業対象者	人工透析新規導入者数		
			(内)保健指導・ 糖尿病受診あり	(内)糖尿病 受診あり
H27	412人	4人		
H28	394人	4人	(1人)	(2人)
H29	419人			
H30	537人	5人		(1人)
R1	536人	2人		(1人)
R2	558人	1人		(1人)
R3	465人			
R4	456人			
R5	621人	1人		(1人)
R6	1,148人			

- ・2回以上事業対象となった者は、初回事業対象となった年度にのみ計上。
- ・透析導入の原疾患は未把握

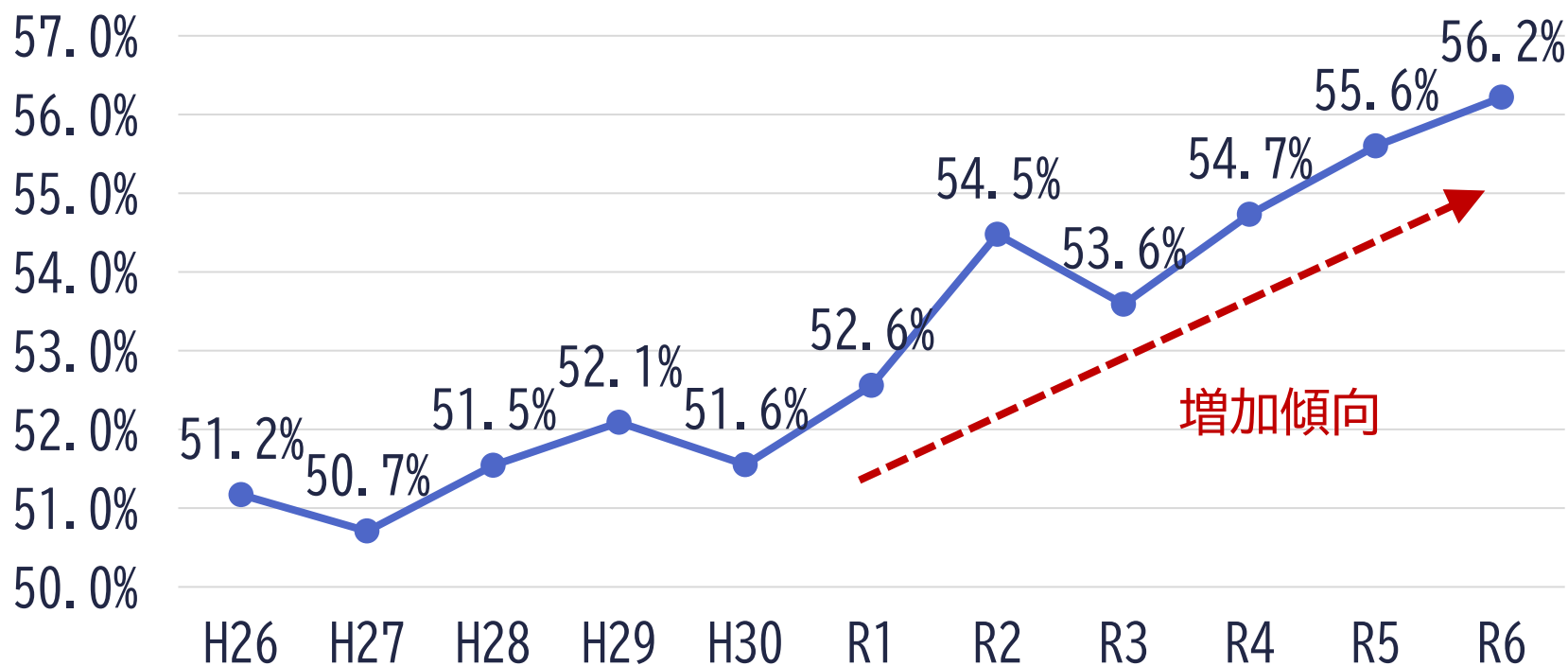
【参考】
事業対象となったときの
CKDの重症度分類

ステージ	新規透析 導入者
黄	1
オレンジ	8
ピンク	8
計	17

(R7.12月抽出)

糖尿病を合併する人工透析患者の割合

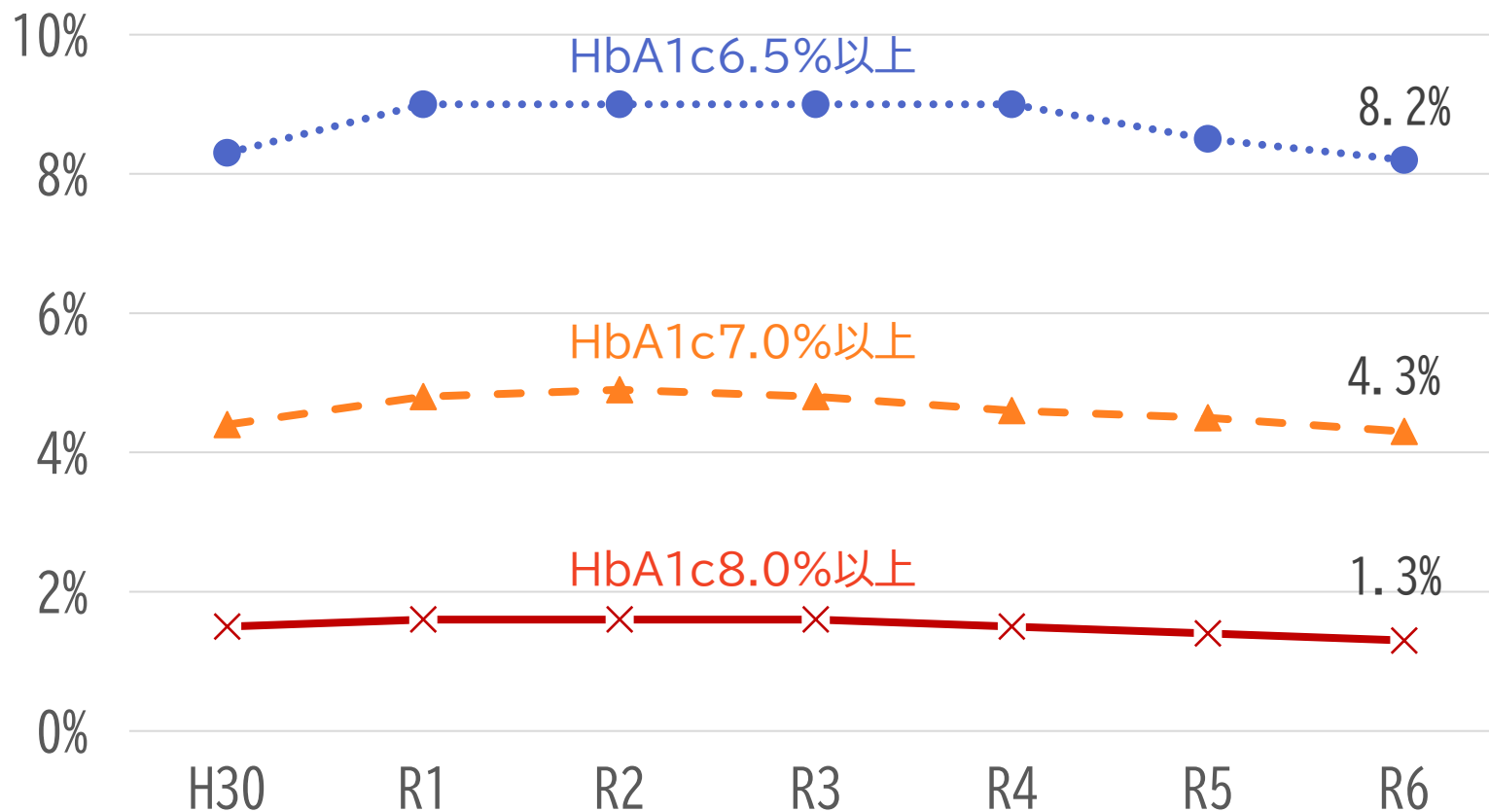
(人工透析患者のうち、糖尿病レセプトがある者の割合)



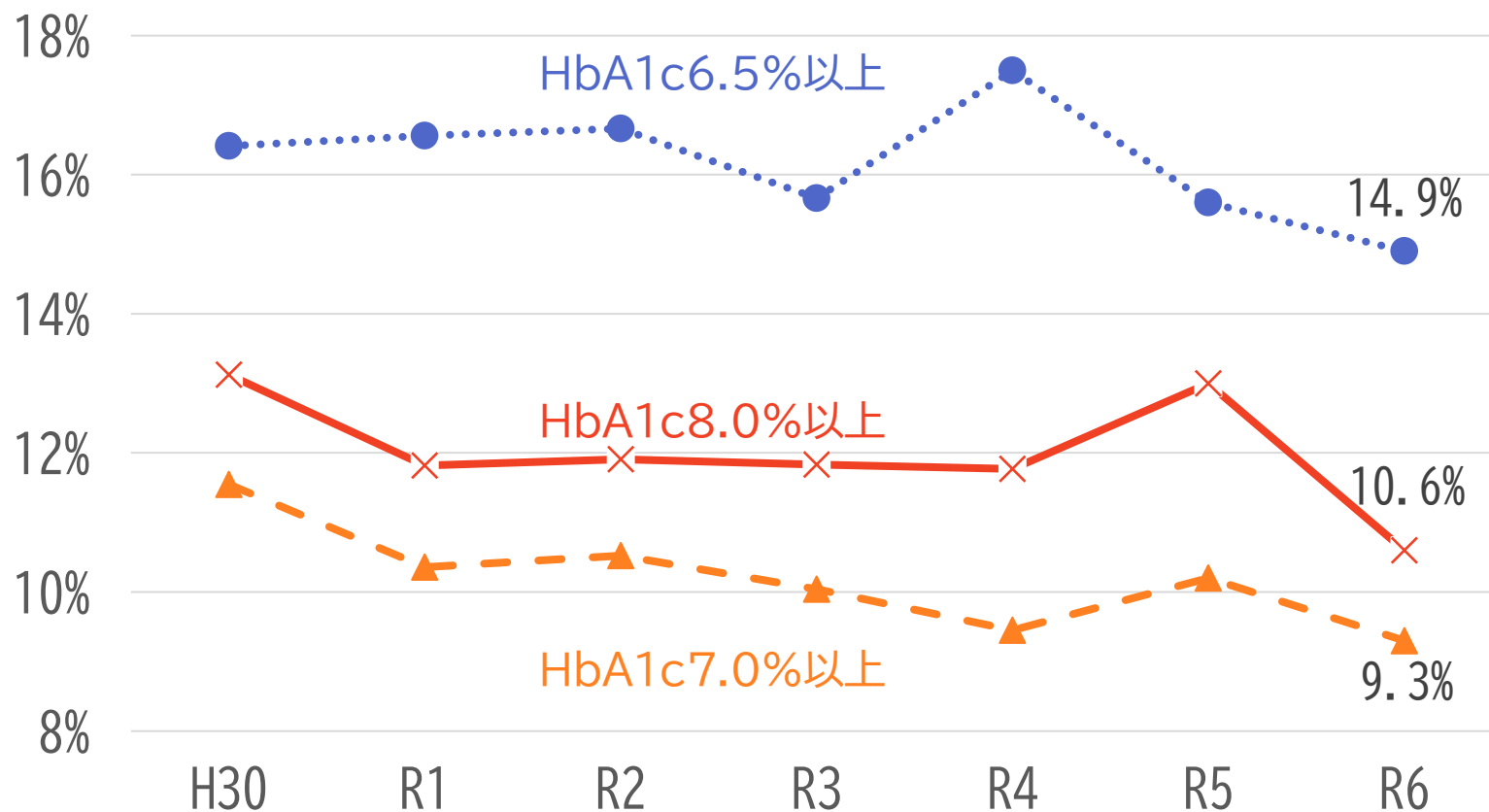
人工透析 患者数(人)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
糖尿病 合併者数(人)	1,923	1,907	1,942	1,868	1,903	1,857	1,832	1,853	1,818	1,802	1,713
	984	967	1,001	973	981	976	998	993	995	1,003	963

資料:KDBシステム医療費分析 細小分類

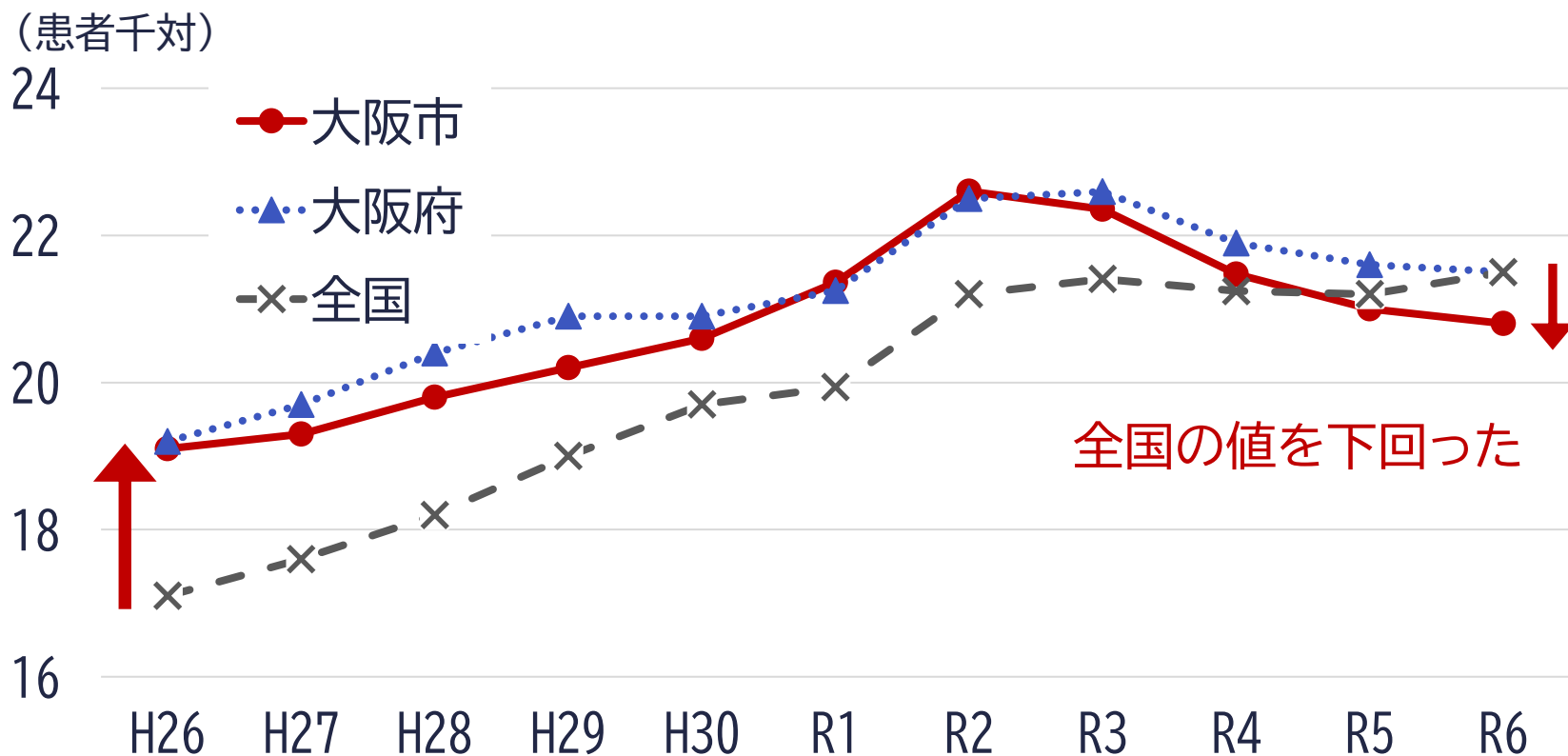
特定健診受診者のHbA1cの数値別割合



特定健診受診者のHbA1cの値別 糖尿病レセプトがない者の割合



糖尿病性腎症の数(患者千対)



大阪市	19.1	19.3	19.8	20.2	20.6	21.4	22.6	22.4	21.5	21.0	20.8
大阪府	19.2	19.7	20.4	20.9	20.9	21.2	22.5	22.6	21.9	21.6	21.5
全国	17.1	17.6	18.2	19.0	19.7	19.9	21.2	21.4	21.2	21.2	21.5

資料:KDBシステム医療費分析 細小分類